



外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信

Vol.3



ヤンゴン・戦災孤児のための施設

NEWS

新型コロナウイルスの影響で、依然、各国の出入国の制限が行われていますが、技能実習生に関しては、徐々に制限が緩和され、数少ない航空便の枠を取りながら入国が始まりました。入国後の待機期間などの制限はありますが、感染対策をとりつつ入国後講習を行っています。

当組合の関係では、9月のミャンマーからの第一陣に続き、10月にはベトナムおよびミャンマーから合わせて12名の技能実習生が無事入国しました。年内には数十名の入国を予定しています。入国後の約1か月間、日本語や生活・専門知識などの研修を経て、受け入れ先に配属されます。

一方、現地では感染拡大が収束しておらず、いまだ予断を許さない状況が続いていますが、新しい情報は順次お知らせ致します。

法務省 在留外国人統計（2019年末現在）

2020年7月31日に公開された法務省在留外国人統計（2019年末時点）を元に、日本国内の外国人及び技能実習生の在留状況を確認してみましょう。

中長期在留資格296万人

短期滞在を除く中長期在留資格者は全国で2,961,493人が在留しており、中国が全体の約28%と最も多く、韓国、ベトナムと続きます。

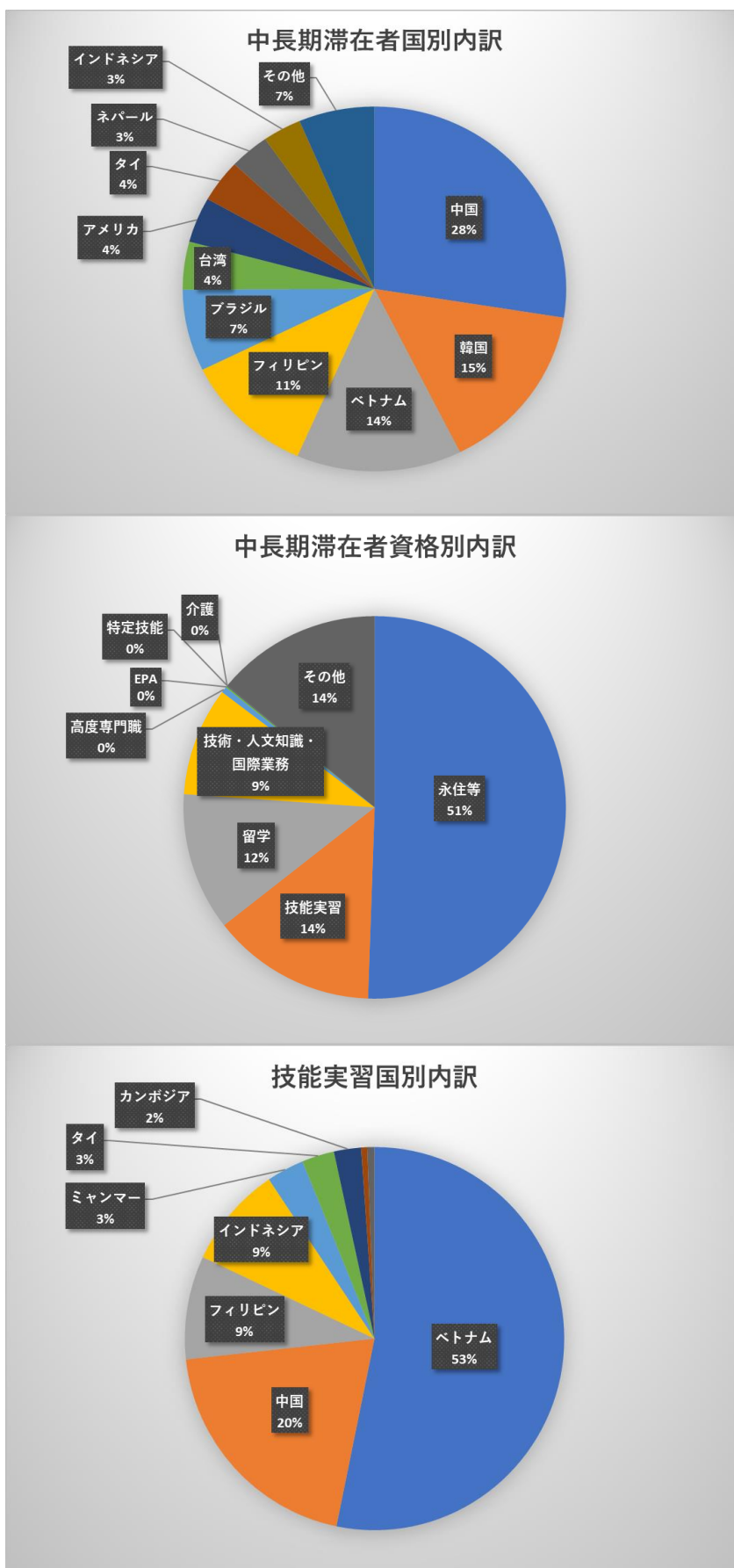
技能実習が伸びる

中長期在留者のうち、在留資格別では永住者や日本人の配偶者等を除くと技能実習が最も多く、全体の約14%を占めています。一方留学については、審査を厳格にする方針で、今後若干少なくなるのではないかと思います。介護系ではEPAが約4,000人、「介護」資格が約600人とどまっています。また、特定技能は昨年末で全体でも1,600人ほどと、なかなか伸びていないのが現状です。

上位4カ国で9割以上

全国の技能実習生総数は昨年末で、410,972人と初めて40万人を突破し、さらに伸び続けています。国別では相変わらずベトナムがトップで、中国、フィリピン、インドネシアと続き、上位4カ国で9割以上の実習生を送り出しています。それぞれ国の取決めや習慣の違いを理解し、未永く受け入れられる受入れ国を選定しましょう。

当組合おすすめのミャンマーは、昨年末で約13,000人が各地で実習中です。



相変わらず中部・中国が多いが関東が増加傾向

都道府県別の技能実習の内訳では、1年前と比較し、47都道府県全てで増加しており、特に関東の増加が著しくなっています。概ね全国で順調に伸びており、今後もこの傾向は続くと思われます。

コロナウイルスの影響で、入国制限がかかり、半年は受け入れできない状態が続きましたが、徐々に入国も始まっています。今年は一時的に減少すると予想されますが、来年はさらに数万人増加するのではないのでしょうか。

市区町村では都道府県別の順位が反映

愛知県は、常に全国トップの受け入れ県ですが、以前は繊維関係、いまは自動車関連・電子部品関係の工場も多く、名古屋市・豊田市がトップ10に入っています。広島市、福山市など中国地方は、造船、鉄鋼、自動車などのメーカーが多く、以前から上位にきています。

この中で、10位に入っている銚田市（茨城県）が、他の都市と比べてあまり知名度がないかと思います。他の都市が軒並み40万人以上の人口であるのに対し、銚田市の人口は約48,000人。実はほとんどが農業の実習生なのです。銚田市の専業農家は約1,500戸ほどですので、いかに実習生が多いかわかりになるかと思います。単純に人口で割っても約4.9%が技能実習生です。

実は全国には、人口の5%近くを外国人が占める市町村がいくつかあり、地域で独自の文化を育んでいます。

受け入れの多い都道府県

順位	都道府県	人数
1	愛知	42,404
2	埼玉	20,722
3	千葉	19,265
4	大阪	18,833
5	茨城	17,649
6	広島	17,649
7	静岡	15,943
8	岐阜	15,921
9	神奈川	15,040
10	福岡	14,485

受け入れの多い市町村

順位	市町村	人数
1	名古屋市（愛知県）	6,067
2	横浜市（神奈川県）	5,227
3	大阪市（大阪府）	4,887
4	福山市（広島県）	3,915
5	広島市（広島県）	3,821
6	豊田市（愛知県）	2,980
7	岡山市（岡山県）	2,879
8	浜松市（静岡県）	2,739
9	富山市（富山県）	2,354
10	銚田市（茨城県）	2,353

実習生紹介：Zin Marさん

ジン マー 国籍：ミャンマー 年齢：26歳
三重県・介護付有料老人ホーム配属（2019年7月入国）

入社したばかりの時は、日本人とのコミュニケーションや業務について上手くできませんでした。でも、今は慣れてきて、自信がついてきました。日本で働いて、ミャンマー人と違うなと思ったのは、働き方です。丁寧で細かく、きちんと計画を立ててから始めるところです。

日本での生活について問題はありません。職場も近くて、寮から自転車で7分ぐらいですが、仕事初日は道に迷ってしまい、少し大変でした。日本料理の中では、天ぷら、焼き鳥とカレーが好きです。生ものは食べられないですが、一度は刺身を食べてみたいです。そして富士山、鎌倉大仏、東京ディズニーランドにも帰国する前に遊びに行きたいと思っています。

将来の夢は、友達と一緒に薬局を開業することです。



受け入れ施設紹介

社会福祉法人莞爾会

莞爾会（かんじかい）は、宮崎県都城市高野町に特別養護老人ホーム長遊園、蔵原町にデイサービスセンター長遊園と居宅介護支援事業所長遊園を展開している社会福祉法人です。

ご高齢の皆様の生活支援とそれに欠かせない安全・安心の創出など地域における課題解決を目指すため、再生可能エネルギー（太陽光）を活用、脱CO₂の取り組みをとおして、災害に強く、地球に優しい介護施設として、施設利用者様へ快適生活を提供しています。



特別養護老人ホーム長遊園(1号館・2号館)

➤ 実習生を受け入れる前

言葉の壁、コミュニケーション、介護技術、記録、また生活の中での文化の違い等々、どうやって接したらいいのだろうか？どうやって教えたらいいのだろうか？受け入れる施設として不安はありました。そして、2020年9月にOHNMAR AYEさん、10月にHNIN PWINT PHYUさんが初めての外国人技能実習生としてミャンマーから長遊園へやってきました。

➤ 実習生の日本語能力の高さと利用者様の歓迎

まず驚かされたのはその日本語力。思っていたより遙かに上手い。その上、積極的に利用者様や職員とコミュニケーションを取り、読み書き（漢字を含む）までめきめき上達してきました。6月に行われた技能実習評価試験初級試験にも見事合格しました。彼女たちの前向きで一生懸命な姿勢は利用者様達にも伝わり、自然な形で彼女たちを受け入れています。お二人でミャンマーの民族舞踊を皆さんの前で披露してくれ、利用者様も職員も大絶賛。今では「オンマーさん」「ニンさん」と名前と呼ばれ利用者様達からも親しまれ頼りにされています。

➤ オンマーさん、ニンさんの人柄について

思いやりがありいつも笑顔のオンマーさん、やる気に満ちて気配り上手のニンさん、二人は私たちの大切な仲間です。母国を離れても寂しい素振りは全く見せません。仕事に来るのが楽しいと笑顔で言ってくれます。地域のお寺の行事やお祭りからもお誘いの声がかかります。

➤ 1年が過ぎて

入浴、排泄、食事の三大介護をはじめとした技術、心配していた介護記録もiPadを使って徐々に上達してきました。ミャンマーからの実習生を受け入れて本当に良かったと思っています。来春予定の2期生の到着が待ち遠しいです。



アイブリッジ協同組合

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8第22中央ビル9F
TEL：03-6228-4196 FAX：03-6228-4894
HP：www.ibridge.or.jp

